

## 会 議 録 ( 1 )

会 議 の 名 称	平成30年度 第2回入間市文化財保護審議委員会
開 催 日 時	平成30年11月15日(木) 午前10時00分開会・午前11時20分閉会
開 催 場 所	入間市博物館 会議室
議 長 氏 名	枝窪 邦茂
出席委員(者)氏名	枝窪 邦茂 鹿島 英明 柳澤 かほる 梅津 久昭 染井 佳夫 吉田 茂雄 宇田川 淳一 荒牧 澄多 小峰 孝男
欠席委員(者)氏名	林 宏一
説明者の職氏名	博物館副主幹 大久保 卓
会 議 次 第	(すべて公開) 1 開 会 2 挨 拶 3 議 題 (1) 指定文化財の候補について 4 その他 5 閉 会
傍 聴 者 数	0人
配 布 資 料	資料1：指定文化財候補文化財一覧及び調査票 資料2：入間市の指定文化財について
事務局職員 職 氏 名	・教育部部長 新見 輝明      ・教育部次長 関谷 佳代子 ・博物館館長 西勝 啓祐 ・博物館副館長 石川 勝己      ・同副主幹 大久保 卓 ・同主任 長谷川 奈美          ・同主事補 石井 美波
会議録作成方法	要点筆記

## 会 議 録 ( 2 )

議事の概要（経過）・決定事項	
議 題	3 議 題 (1) 指定文化財の候補について
決 定 事 項	3 議 題 (1) 指定文化財の候補について 指定文化財候補の文化財について推薦する委員より説明を受け、次回は実際の文化財を視察して審議することになった。

会 議 録 ( 3 )

発言者	発言内容
枝窪委員長	<p>3 議 題            (1) 指定文化財の候補について            議題へ入ります。本日の出席委員は 9 名、欠席 1 名で規定に基づき会議は成立しておりますのでご報告いたします。では、指定文化財の候補について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>前回の会議で指定文化財候補の推薦をお願いしたところ、鹿島委員、染井委員の 2 名から資料 1 のとおり 9 件の文化財を推薦いただきました。また、資料 2 のとおり、文化財の指定方針や指定の基準についてお配りしました。この基準に合致するかを考えながら推薦された委員の説明を聞いて頂ければと思います。</p>
枝窪委員長 鹿島副委員長	<p>では鹿島委員より指定文化財候補の説明をお願いします。            出雲祝神社本殿を推薦しました。平成 26 年度と平成 28 年度にも推薦されましたが、指定には至りませんでした。視察に行き、すばらしい物だという印象が残っており、これも指定にできないものかと考えておりました。市内では 5 つの神社本殿が指定文化財になっています。建造された時代で見ると出雲祝神社本殿はこれまで指定された神社本殿の中で一番新しいものになってしまいます。ただ、他の指定文化財と比べてこれだけ指定しないというのもどうかと思います。委員も代わられたので、また視察に行き、現物を見ていただければと思います。</p>
枝窪委員長 染井委員	<p>次に、染井委員から説明をお願いします。            私は石川組製糸関連の文化財を 8 件推薦しました。個人所有のものがほとんどで、指定することによって保存が図れると思います。体調面や高齢により個人で管理できなくなるおそれがあります。</p>
	<p>まず、旧石川組製糸西洋館。これは大正 10 年上棟で、石川組製糸の隆盛を今に伝える建造物です。</p>
	<p>次に、石川洋行所有の旧繭蔵です。石川幾太郎の次男の権吉が中国に繭を買い付けに行き成功した際に、儲かったお金を幾太郎に好きに使っていいと言われ、大正 7 年に建てたという話です。木造三階建ての繭蔵で、蔵の前で撮影した権吉一家の写真が残っています。</p>
	<p>次に、石川洋行母屋です。石川組製糸本店工場の事務所を移築した木造 2 階建ての純和風家屋で、往時の石川組製糸の隆盛をしのぶことのできる貴重な建物です。</p>
	<p>次に、石川家芳名帳です。大正から平成にかけて石川家・石川組製糸を訪れた様々な著名人の名前が載っています。石川家の交友関係などを知ることができる貴重な資料です。</p>
	<p>次に、石川家土地台帳です。大正から昭和初期にかけての石川組製糸・石川家の土地台帳で、どのように土地を集積していたかがわかります。</p>

発言者	発言内容
	<p>次に、石川洋子家（「洋行」）所有の額・板戸等です。粕谷義三の筆による揮毫を額装したものです。石川家と粕谷義三との親交を知ることのできる貴重な資料です。</p> <p>筑前石川組製糸の経営に関する石川東洋他からの書簡群です。石川組製糸の衰退期に当たる時期のもので、福岡での経営が厳しかったことが分かる資料です。</p> <p>最後に、石川忠雄家文書です。扇町屋にあった石川組製糸第五工場に残された資料群です。この中で、大量のはがきが出てきました。内容は、各地の工場から生産高の日報を五工場へ伝えるものです。全ての工場が全ての工場へ日報を伝えていたのだろうか、興味深いところです。まだ全てのはがきを読むことができていないので、さらにいろいろなことが分かるかもしれません。</p>
枝窪委員長 事務局	<p>ただ今の説明について質問のある方、お願いします。</p> <p>ここで質問を出していただきますが、次回、現地・現物を見ていただき、その上で審議となることをご了承ください。</p>
鹿島副委員長	<p>旧石川組製糸西洋館は、現在、国登録文化財ですが、国指定重要文化財を目指した方がいいと思います。登録と指定は兼ねることができるのですか。</p>
事務局	<p>指定になると登録は解除されます。最近、県内の旧遠山家住宅、旧田中家住宅が国登録文化財から国指定重要文化財になっています。可能性はあるのかなと思います。</p>
荒牧委員	<p>通常は、市指定から県指定、国指定と段階を上げていくのが基本的な方法です。近代和風建築総合調査から国指定重要文化財を決める、というのをやっていますが、まだ声がかからない所を見ると、今一気に国指定を目指すのは難しいのではないのでしょうか。</p>
鹿島副委員長	<p>西洋館は市が所有しており、消滅のおそれはない状況ですので、今後ゆっくり議論していけばいいのではないのでしょうか。市指定にするよりも国登録のままの方が一般の方に重要さが伝わりやすいのではないかと思います。</p>
荒牧委員	<p>西洋館はまず県指定を目指してほしいと思います。石川洋行所有の繭蔵と事務所については、図面調査はされていますか。</p>
事務局 荒牧委員	<p>繭蔵は簡易な図面がありますが、事務所は図面調査はしていません。</p> <p>指定するのは、調査してからになると思います。まず図面調査をしてはどうでしょうか。また、当面、登録にするのは有効な方法だと思います。</p>
小峰委員	<p>「新道の家」等も含めて一括して登録にし、市民への周知を図るとともに回遊性を高めた活用を図ってもよいのではないかと思います。</p> <p>西洋館は戦後に改造を受けていますが、元に復する計画はありますか。</p>

発言者	発言内容
事務局	設計当初の図面は行方不明です。米軍に接収された際に改造する前と後の図面がありますが、それが当初のものであるとは言えません。別館は何度か改修して使っていたようで、本館はそのまま残っている部分が多いと見られます。なるべく復元していきたいとは考えています。
枝窪委員長	西洋館を3月に見た時には、以前に比べて保存の対策が進んでいるという印象を持ちました。
吉田委員 事務局	指定文化財にするに当たって、年代の基準はありますか。 指定の基準の中に年代が入っていないのは、年を経るごとに変化していくためです。少なくとも今は指定にする対象は大正時代以前と考えていますが、国などでは昭和でも戦前のものを指定対象にする場合も出てきますので、他の状況を見ながら考えていきます。
荒牧委員	国では、建物なら50年経っているものを基準にしています。国立西洋美術館が一番新しいと思います。際立った特徴がある物では年代によらず指定となる特殊な例もあります。社寺では年代の基準がまた別になりますが、出雲祝神社本殿は年代に関して指定に問題はないと思います。
鹿島副委員長	黒須地区に残る茶店や長屋門も登録にする流れがいいと思います。
枝窪委員長	豊岡教会も登録の中に含めていくべきだと思います。
荒牧委員	豊岡教会は外観を改修しているので指定にするのは厳しいですが、内部はそのまま残っているので登録の可能性はあると思います。
事務局	豊岡教会は改修の際の図面があるので、打診はできると思います。
小峰委員	豊岡教会は文化財的な改修ではなかったのですか。
事務局	教会の方も可能な限りの保存を検討しましたが利用者の利便性を考えた改修になっています。
荒牧委員	豊岡教会は街の景観やランドマークとしても良い建物なので、都市計画的に景観法による保存がいいと思います。
染井委員	外観は当初とほとんど変わっていません。外壁も当初は白かったという話もあります。
荒牧委員	外壁の素材が当初のものでなく現代の物になっているのが問題です。素材を含めて外観の復元がないと指定は厳しいと思います。値段が上がるため難しいとは思いますが、同じ材料で改修してほしかったと思います。
鹿島副委員長	使っている方にとっては、耐震が一番の問題でした。また、費用面も大きいと思います。
荒牧委員	黒須地区は歴史的な建物が多く残っている、県内でも珍しい地区です。これだけの建物がまとまって残っていると回遊性が出てくるのが良いところ。ここを入間市のセールスポイントとして、貴重な建物をひとつひとつではなく群として考えて、政策的に取り組んでほしいと思います。最終的には旧黒須銀行の復元まで行ってほしいと思います。

発言者	発言内容
事務局	国登録を目指す場合、図面を作成する経費は所有者負担になるでしょうか。
荒牧委員	市が働きかけるならば経費は市が負担するべきと思います。1棟30万～100万円程度かかるかと思います。繭蔵より事務所の方が改修歴を含めると手間がかかります。出雲祝神社本殿の調査はしていますか。また、本殿建築の悉皆調査はしていますか。
事務局	出雲祝神社本殿の調査はしていないため、実測図はありません。指定に当たっては図面を作成する必要があると思います。神社建築の悉皆調査はしていませんが、文化財保護審議委員会の中で古いものは全て現地を見て確認しました。
小峰委員	出雲祝神社本殿の建築は地元の大工ですか。
事務局	わかりません。棟札を改めて調べてみます。宮寺地区が狭山茶で潤い、経済的に良くなった時期の建築ではないかと推測しています。
枝窪委員長	その他、何かありますか。
吉田委員	先日行った際、久保稲荷神社にある安藤茂兵衛が字彫りをした指定文化財の手水鉢が見えなかったのですが、どうしたのですか。
事務局	神社の方で覆い屋を作ってその中に置いてあるはずですが、見えるようにすると言っていたはずですが、完成したものは確認していません。
吉田委員	安藤茂兵衛の字彫りが見られる物が少なくなっているの、見られるようにしてほしいと思います。
小峰委員	久保稲荷神社にある重松流の絵馬の複製を作ったという話を聞きました。本物はどうなっていますか。
事務局	複製を社務所に飾り、本物は博物館に寄託されています。
事務局	4 その他
事務局	報告が2件あります。まず、今年度から始まった西洋館の活用状況についてです。7月7日のオープン以来、一般公開で2543人の入館者がありました。撮影も20件33日貸出しています。アミーゴや入間ジャズクラブとの共催事業も行いました。2件目は、旧黒須銀行についてです。庁内検討委員会を作り、進めていきます。本日、第1回目の会議を行います。また進捗状況をご報告します。
事務局	次回の会議は3月頃、現地視察を予定しています。

事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

平成 年 月 日

議長 の 署名 \_\_\_\_\_

議長が指名した者の署名 \_\_\_\_\_